

第115回日商簿記2級 第1問 仕訳問題類題 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現金	当座預金	売掛金	買掛金
仕入	売上	受取手形	支払手形
前受金	前払金	繰越商品	手形売却損
固定資産売却損	固定資産売却益	建物	建物減価償却累計額
未収入金	未払金	修繕費	修繕引当金
法定福利費	給料	社会保険料預り金	従業員立替金
売上割引	広告宣伝費	支払手数料	受取手数料
販売費	発送費	建設仮勘定	

1. (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)
2. (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)
3. 当期期首に、建物（取得原価 ¥ 1,000,000、残存価額 ¥ 100,000、耐用年数 9 年、定額法により償却、間接法により記帳）の修繕を行い、代金 ¥ 300,000 は小切手を振り出して支払った。なお、このうち、¥ 200,000 は建物の耐用年数を延長する効果があると認められた。修繕引当金の残高は ¥ 80,000 であった。
4. 社会保険事務所に従業員の社会保険料 ¥ 200,000 を現金で支払った。なお、このうち半分は当社が負担し、残りの半分は従業員が負担している。従業員の負担分は、すでに給料の支払時に支給額から差し引いてある。
5. インターネット広告の代金を支払う目的で振り出す予定の小切手 ¥ 200,000 が、本日（決算日）現在、未渡しであることが判明した。なお、当社は、小切手の作成時点において当座預金勘定の貸方に記入している。